



空地・空家の管理を！



放火、火遊び、たばこの投げ捨てなどによる空地、空家の火災を防ぐため、所有者の皆さんに適切な管理をお願いしています。

平成26年8月末現在、市内には703件の空家があり、そのうち、出入口や窓などが開放状態となっているものが104件あります。

空家の出入口や窓などが開放されていることによって、子どもの火遊びや不審者などによる放火が心配されるほか、強風や台風時には屋根トタンの飛散や建物の損壊など、人命危険を及ぼす恐れもあります。

空家の所有者の方は、建物などへの進入防止や周囲を整理整頓し、燃えやすいものを置かないなど、火災予防にご協力をお願いします。

- ・空家の周囲や空地に燃えやすいものは、置かない（放置しない）ようにしましょう。
- ・空家は出入口、窓などを施錠して、みだりに人が出入りできないようにしましょう
- ・空家のガス、電気は確実に遮断し、灯油などの危険物は置かないようにしましょう。
- ・管理意識を高め、定期的に巡回を実施しましょう。

問合せ先 市消防本部警防課予防・保安担当 TEL(24)3163番

宝くじ助成で軽可搬消防ポンプ一式等を購入！

根室市消防本部では、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業「地域防災組織育成助成事業（宝くじ助成）」の助成を受け、「軽可搬消防ポンプ一式および消火訓練体験装置一式」を購入し、幌茂尻婦人防火クラブに配備しました。

この助成事業は、婦人防火クラブなどの育成強化を図るための助成を行い、安全で災害に強い地域づくりを推進するとともに、宝くじの普及宣伝を目的としており、今回の購入により、地域における初期消火活動や火災予防活動の充実が図られることが期待されます。

軽可搬消防ポンプ一式



消火訓練体験装置一式

